

日本ジオパークネットワーク 「教育旅行に関する 小・中・高校のニーズ調査」

～学校現場へジオパークを活用する教育旅行を
どう提供していけばいいのか～

一般社団法人 地域経営推進センター
早稲田大学マニフェスト研究所

調査目的と分析

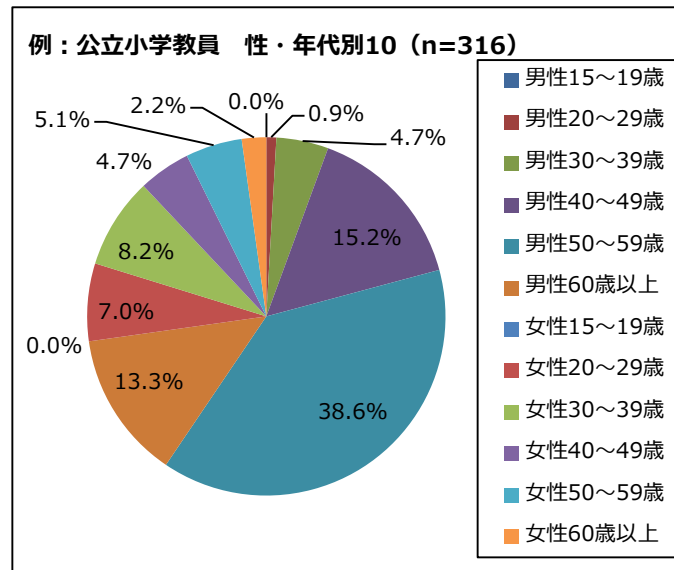
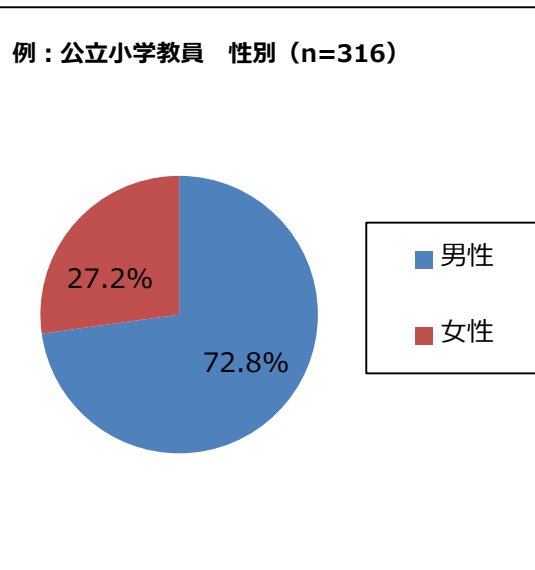
- ジオパークを活用した学校教育旅行のニーズ等を確認するため、ウェブによる全国アンケート調査を実施して現状確認を行い、今後の取り組むべき課題を浮き彫りにする。
- 主に「公立小学校、中学校、高校教員」を対象とし、「私立小学校、中学校、高校教員」も対象とする。
- この調査自体がジオパークを活用した教育旅行の認知につながることも副次的な目的として調査を実施する。

【分析】

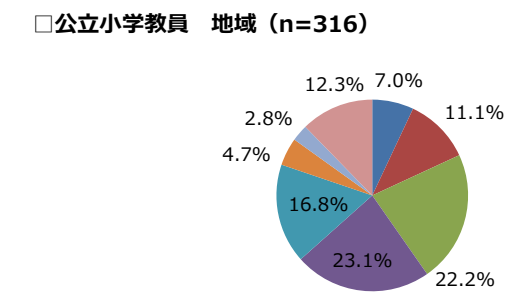
- <単純集計> 教育旅行に対する意識・傾向
- <クロス集計> 公立小・中・高、私立校の傾向、ジオツアーへの関心が高まった層の特定

調査概要

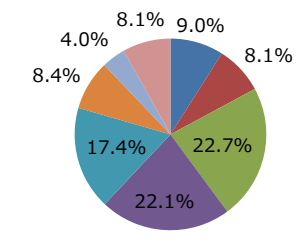
■ 調査方法	インターネットリサーチ
■ 実施期間	2019年1月11日～15日
■ 調査対象	全国の教職員
■ 有効回答数	公立小学校：316回答（男性72.8%、女性27.2%） 公立中学校：321回答（男性78.2%、女性21.8%） 公立高校：323回答（男性88.2%、女性11.8%） ※今回、私立小・中・高教員および私・公立高専の教員 計115回答も収集。回収数の関係で、私立高のみを分析対象とした。



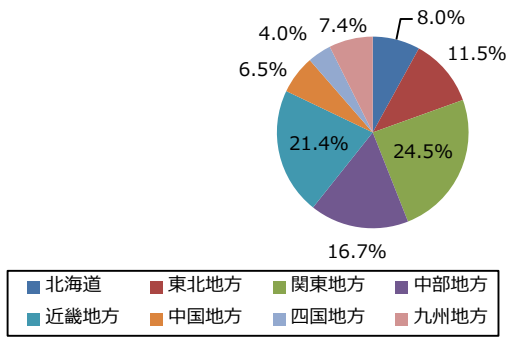
都道府県別の回答割合（上位）



公立中学教員 地域 (n=321)



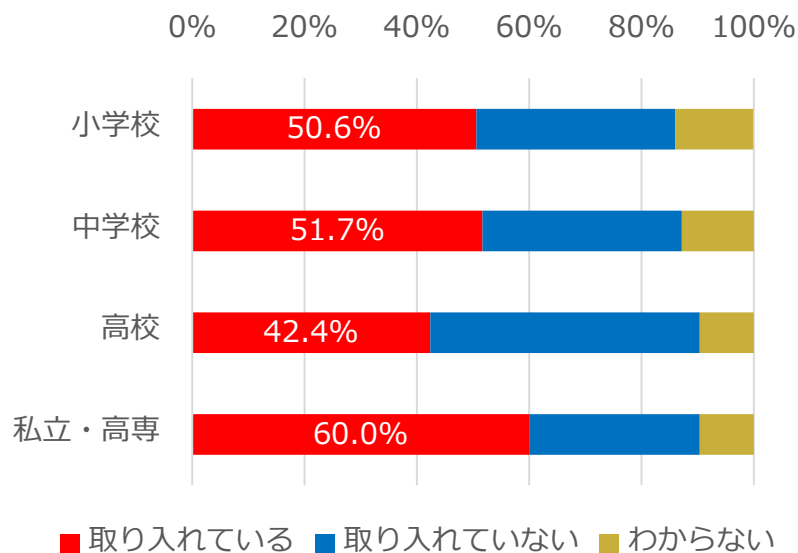
公立高校教員 地域 (n=323)



■ 単純集計① 学校環境の変化

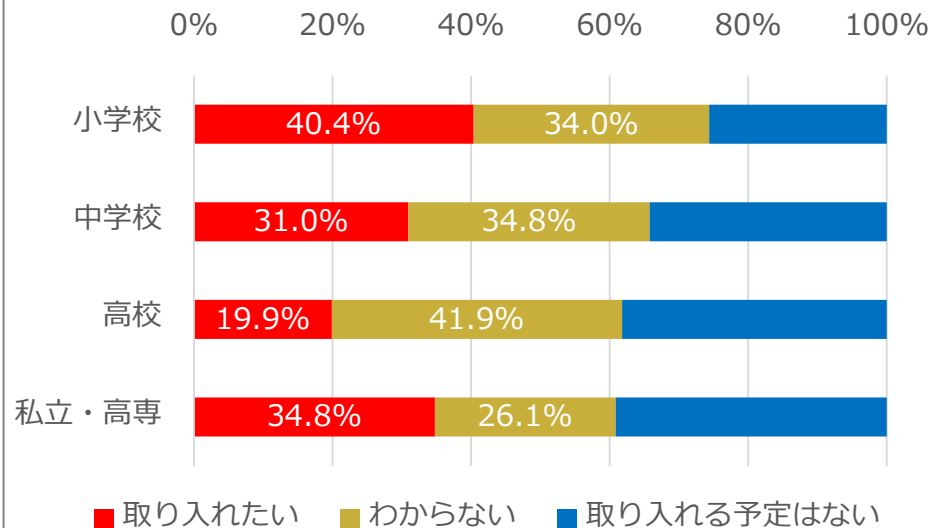
- 各種教育旅行にアクティブ・ラーニングの要素は半数以上で取り入れられている。
- これまで取り入れていない学校のうち、高校を除けば約3～4割が「取り入れたい」としている。

Q8 これまで教育旅行（修学旅行、その他の教育旅行を含む）にアクティブ・ラーニングの要素を取り入れていますか。(n=1075)



Q9 今後、教育旅行（修学旅行、その他の教育旅行を含む）にアクティブ・ラーニングの要素を取り入れていきたいですか。(n=543)

※Q8で「取り入れていない」「わからない」と回答した方のみ

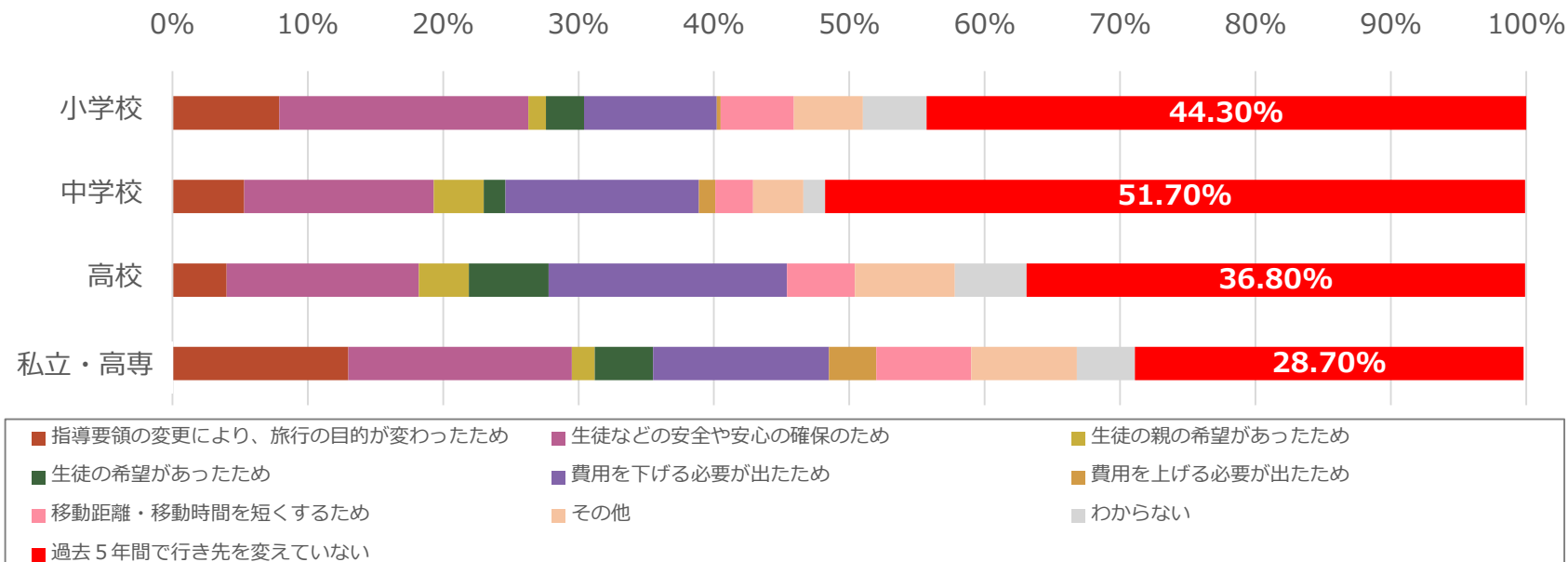


□ 2017年に学習指導要領が改訂され、「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）」の導入を控えている。「教育」は変化の途上であり、教育旅行もこれから多くの変化が求められていくことになるだろう。

■ 単純集計② 修学旅行の行き先変更の理由

- すべての学校で「5年以上変更なし」の回答が最も多かった。とくに公立中学では過半数の学校が教育旅行の行き先を5年以上変えていない。
- 「教育委員会で決まっておりにくる」との回答もあり、各教育機関の裁量ではない地域もある。

Q7 修学旅行について、過去5年間で行き先を変えた場合、なぜ行き先を変えたか、最も大きなきっかけや理由を教えてください。(n=1075)

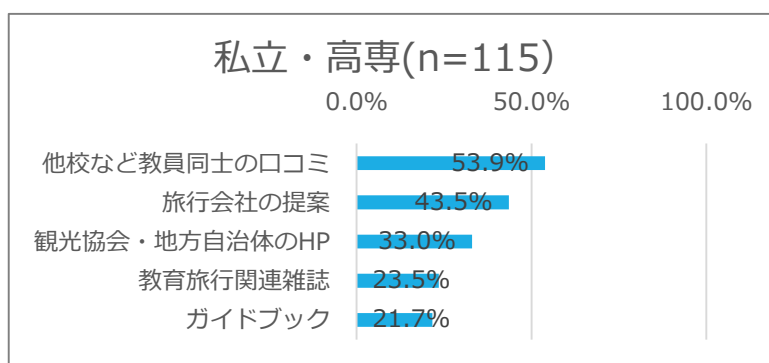
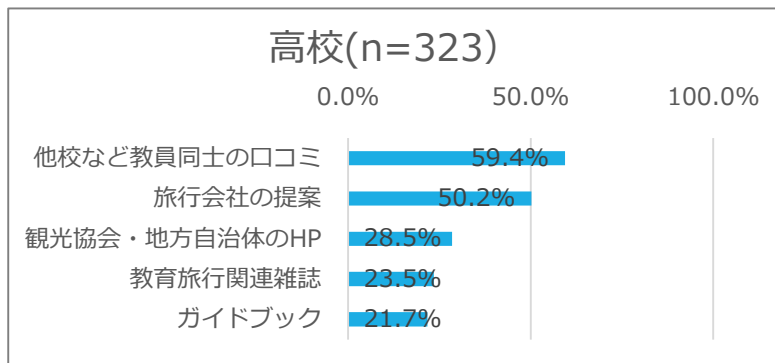
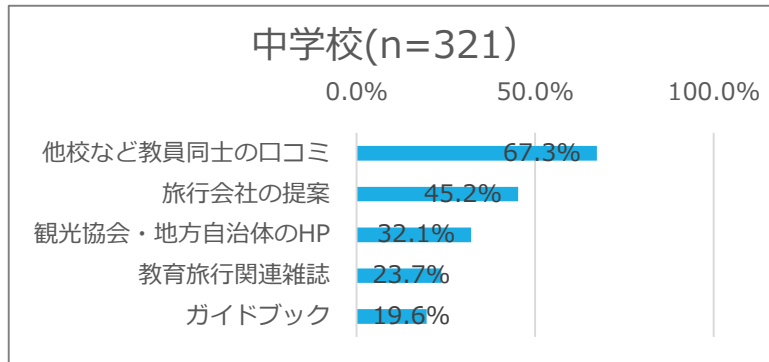
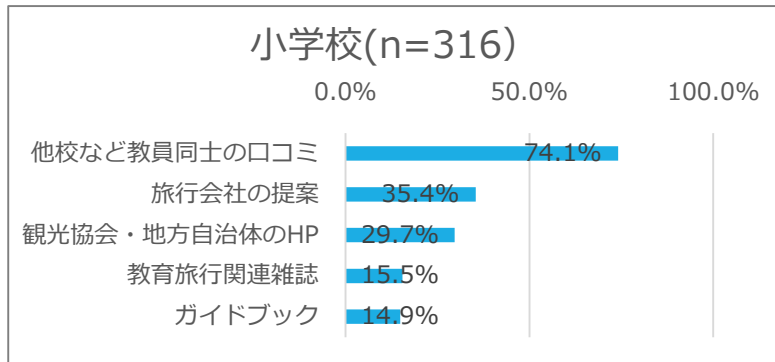


□ 修学旅行の4～5割は行き先を5年間、変えておらず、変えた理由も「安全」「費用」であるため、ジオツアーの提案になじまない可能性が高い。

■ 単純集計③ 教育旅行の行き先の情報源

- どの教育機関においても「教員同士の口コミ」が情報源になっていると回答したケースが一番多かった。次に多いのが、「旅行会社の提案」であった。

Q6 修学旅行以外の教育旅行（遠足、社会科見学や学年単位の合宿など）の行き先を決める際の情報源について該当するものを教えてください。（複数回答可） ※TOP5のみ



- 情報源は、「口コミ」「旅行会社の提案」など外部から与えられている。
- この経路にのることで、教育旅行の実施につなげることができると考えられる。

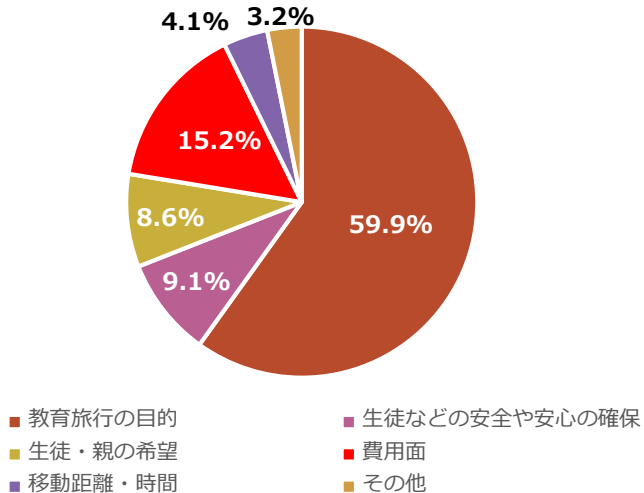
■ 単純集計④ 教育旅行の行き先や内容の決定理由

Q2,3教育旅行について、行き先や内容を決める主な理由やきっかけを教えてください。

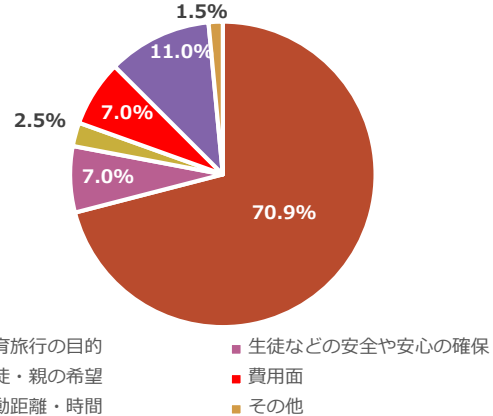
□ 修学旅行

□ 修学旅行以外の教育旅行

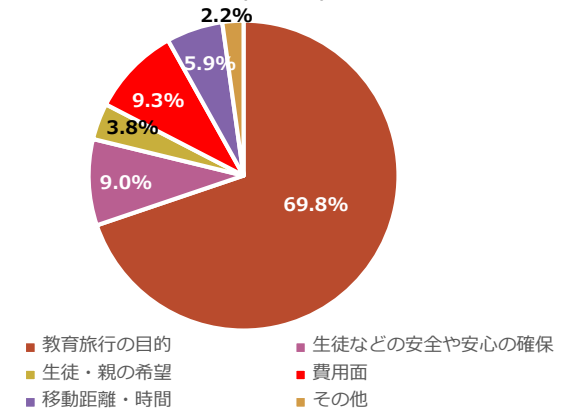
小学校・中学校・高校・高専(n=1075)



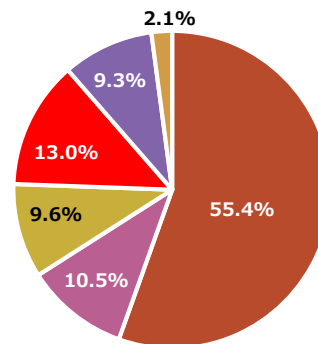
小学校(n=316)



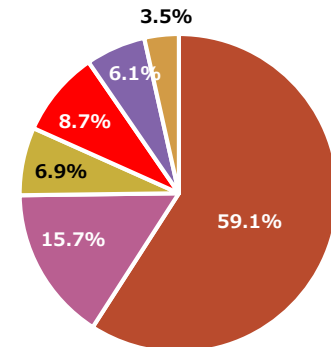
中学校(n=321)



高校(n=323)



私立・高専(n=115)



- 修学旅行は、1位が「教育旅行の目的」。次に「費用面」、「生徒の安全・安心」が続く。
- 修学旅行以外の教育旅行でも、「教育旅行の目的」がきっかけになるのが最も多い。2番目の理由は学校ごとに異なっている。

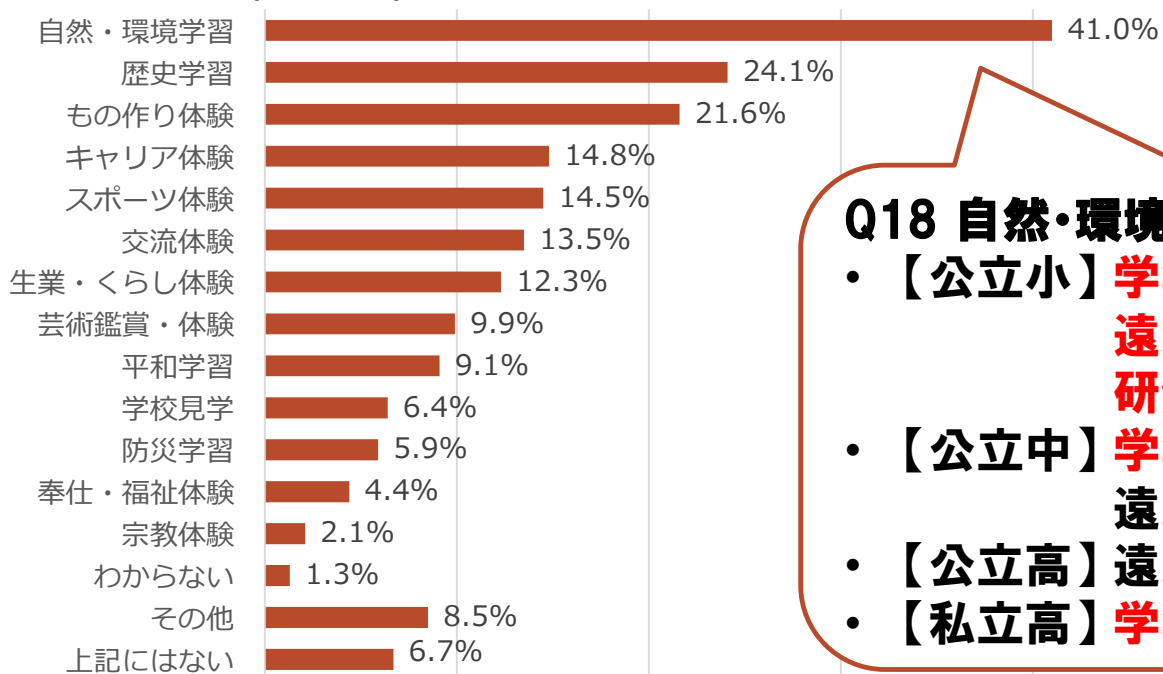
□ 修学旅行やそれ以外の教育旅行では、どの学校でも「目的」によって旅行の行き先と内容が決まっている。新たな旅行の提案を考慮するときには、目的を重視すべき。

■単純＋クロス集計：教育旅行で体験した内容＝旅行目的

- ・ 教育旅行でもっとも多かった体験・学習内容は、「自然・環境学習」だった。
- ・ 小・中学と私立高での「学年単位の合宿」の6～8割は自然・環境学習をしている。

Q18修学旅行以外の教育旅行で選択した旅行ではどんな学習や活動を

をしましたか。(n=1749)



Q18 自然・環境学習の割合が高い旅行

- ・ 【公立小】学年単位の合宿 82.5%
遠足 55.6%
研修旅行 51.6%
- ・ 【公立中】学年単位の合宿 62.6%
遠足 48.0%
- ・ 【公立高】遠足 39.5%
- ・ 【私立高】学年単位の合宿 68.8%

□ ジオツアーは「自然・環境学習」がメイン。目的が同じ公立小学の「合宿、遠足、研修旅行」、中学・私立高校「合宿」を提案していくことで取り入れられる可能性がある。

■ クロス集計① 教育旅行ごとの特徴：時期

- 公立小学の「学年単位の合宿」は6～7月と9月、「遠足」は5月と10月、「研修旅行」は6月に多く行われている。
- 公立中学の「学年単位の合宿」は5月、私立高校の「合宿」は7月の開催が多い。

Q14 問11で選択した旅行を直近で実施した時期を教えてください。

		n	Q14												
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
種別	全体	1749	5.8%	3.4%	1.8%	9.4%	19.7%	11.4%	6.5%	2.2%	7.8%	16.0%	9.4%	3.4%	
	公立小学	遠足	171	0.6%	4.1%	1.2%	9.9%	25.1%	11.7%	0.6%	0.6%	9.4%	24.6%	9.9%	2.3%
		社会科見学	299	2.7%	3.7%	1.0%	1.3%	5.0%	10.7%	4.7%	1.7%	12.0%	32.8%	18.7%	5.7%
		研修旅行	31	3.2%	3.2%	3.2%	0.0%	3.2%	35.5%	12.9%	3.2%	6.5%	16.1%	9.7%	3.2%
		学年単位の合宿	57	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	10.5%	24.6%	17.5%	5.3%	21.1%	8.8%	8.8%	1.8%
	公立中学	遠足	148	2.0%	3.4%	5.4%	10.8%	27.7%	14.2%	8.8%	0.7%	8.1%	9.5%	8.8%	0.7%
		社会科見学	130	4.6%	6.9%	1.5%	5.4%	17.7%	16.9%	10.8%	2.3%	7.7%	11.5%	12.3%	2.3%
		研修旅行	59	1.7%	5.1%	1.7%	6.8%	39.0%	13.6%	10.2%	5.1%	5.1%	6.8%	3.4%	1.7%
		学年単位の合宿	147	4.1%	4.1%	0.0%	12.9%	33.3%	16.3%	10.2%	2.0%	7.5%	6.1%	3.4%	0.0%
	公立高校	遠足	220	1.8%	0.9%	1.4%	20.0%	38.2%	5.0%	1.4%	0.5%	5.0%	17.7%	6.4%	1.8%
		社会科見学	98	2.0%	4.1%	5.1%	4.1%	22.4%	10.2%	3.1%	2.0%	12.2%	17.3%	11.2%	6.1%
		研修旅行	87	11.5%	5.7%	2.3%	4.6%	6.9%	6.9%	6.9%	4.6%	5.7%	20.7%	11.5%	12.6%
		学年単位の合宿	63	4.8%	1.6%	0.0%	47.6%	6.3%	6.3%	14.3%	9.5%	3.2%	1.6%	1.6%	3.2%
	私立高校	遠足	81	2.5%	4.9%	2.5%	17.3%	23.5%	9.9%	3.7%	2.5%	4.9%	11.1%	12.3%	4.9%
		社会科見学	20	0.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	15.0%	15.0%	0.0%	0.0%	15.0%	10.0%	5.0%
		研修旅行	21	4.8%	9.5%	4.8%	19.0%	14.3%	4.8%	4.8%	4.8%	4.8%	19.0%	9.5%	0.0%
学年単位の合宿		16	0.0%	6.2%	0.0%	18.8%	18.8%	6.2%	25.0%	0.0%	6.2%	6.2%	6.2%	6.2%	

□ 提案するならおおむね5～7月、9～10月となる。最近は、異常気象や台風なども多いので、より一層、生徒の安心・安全への配慮が必要であろう。

■ クロス集計② 教育旅行ごとの特徴：期間

- 公立小学の「学年単位の合宿」は2日間、「遠足」は1日、「研修旅行」は2日間が多い。
- 公立中学の「学年単位の合宿」は2～3日間、私立高校の「合宿」は3～4日間の開催が多い。

Q15 問11で選択した直近で実施した旅行の期間を教えてください。

		n	Q15							
			1日間	2日間	3日間	4日間	5日間	6日間	7日間以上→	
種別	公立小学	全体	1749	59.4%	17.0%	13.6%	5.4%	1.0%	0.5%	0.2%
		遠足	171	86.0%	9.4%	4.1%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%
		社会科見学	299	80.3%	12.0%	5.7%	1.0%	0.7%	0.3%	0.0%
		研修旅行	31	16.1%	74.2%	6.5%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	学年単位の合宿	57	5.3%	61.4%	22.8%	7.0%	3.5%	0.0%	0.0%	
	公立中学	遠足	148	80.4%	6.1%	12.2%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%
		社会科見学	130	73.1%	8.5%	16.9%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%
		研修旅行	59	18.6%	32.2%	39.0%	8.5%	1.7%	0.0%	0.0%
		学年単位の合宿	147	6.1%	51.0%	38.1%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	公立高校	遠足	220	90.0%	1.4%	2.7%	5.5%	0.5%	0.0%	0.0%
		社会科見学	98	72.4%	8.2%	8.2%	10.2%	0.0%	1.0%	0.0%
		研修旅行	87	31.0%	12.6%	14.9%	29.9%	5.7%	2.3%	3.4%
		学年単位の合宿	63	4.8%	46.0%	38.1%	7.9%	3.2%	0.0%	0.0%
	私立高校	遠足	81	45.7%	11.1%	19.8%	17.3%	3.7%	2.5%	0.0%
		社会科見学	20	55.0%	20.0%	5.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		研修旅行	21	14.3%	19.0%	28.6%	14.3%	9.5%	4.8%	9.5%
学年単位の合宿		16	0.0%	12.5%	37.5%	31.2%	6.2%	12.5%	0.0%	

□ 小学校では1～2日、公立中学・高校では1～3日、私立高では1日および3～4日のプランを考えれば、おおむね各教育旅行の日数希望に対応できるだろう。

■ クロス集計③ 教育旅行ごとの特徴：交通手段

- ほぼすべての学校、旅行で「バス」が最も多い。うち、公立小学の「研修旅行」、私立校の「学年単位の合宿」では「連合輸送(新幹線)」が少々多くなっている。
- 私立高校では航空機、船舶など公立校にない交通手段の割合が高くなる。

Q17 問11で選択した旅行の交通手段について、利用したものをすべてお選びください。

		n	Q17						
			連合輸送 (新幹線)	バス	JR一般電 車	航空機	船舶	その他	
種別	公立小学	全体	1749	6.3%	76.8%	21.7%	9.3%	3.3%	6.9%
		遠足	171	6.4%	71.9%	25.7%	1.8%	2.3%	14.0%
		社会科見学	299	2.7%	89.0%	13.0%	0.3%	1.7%	4.0%
		研修旅行	31	9.7%	93.5%	6.5%	0.0%	3.2%	3.2%
		学年単位の合宿	57	0.0%	94.7%	3.5%	1.8%	0.0%	3.5%
	公立中学	遠足	148	8.1%	65.5%	33.8%	0.7%	1.4%	12.8%
		社会科見学	130	8.5%	78.5%	31.5%	0.8%	3.1%	6.9%
		研修旅行	59	15.3%	84.7%	23.7%	8.5%	1.7%	1.7%
		学年単位の合宿	147	6.8%	95.9%	9.5%	0.7%	0.0%	3.4%
	公立高校	遠足	220	2.7%	74.5%	34.1%	7.7%	3.2%	6.8%
		社会科見学	98	8.2%	77.6%	26.5%	7.1%	2.0%	3.1%
		研修旅行	87	17.2%	82.8%	20.7%	33.3%	3.4%	1.1%
		学年単位の合宿	63	3.2%	93.7%	12.7%	6.3%	0.0%	1.6%
	私立高校	遠足	81	13.6%	80.2%	28.4%	16.0%	8.6%	4.9%
		社会科見学	20	15.0%	80.0%	30.0%	10.0%	0.0%	5.0%
		研修旅行	21	14.3%	85.7%	19.0%	14.3%	4.8%	0.0%
学年単位の合宿		16	18.8%	87.5%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%	

- おおむね提案は数時間以内でいける距離の「バス旅行」がメインになるだろう。
- 私立高校は、公立校に比べ、交通手段の選択に幅がある。

参考：Q16,24 各教育旅行に想定されるコスト

- おおむね1人あたりの費用として数千円～数万円となっている。
- 私立高の「合宿」では中央値が3万円で、公立校よりも価格感が高い。

学校	旅行	およその費用想定 最大～最小値	中央値	備考 ※4ケタの数字は 排除して分析
公立小	学年単位の合宿	30～0千円	5.0千円	公立小学校のみ、3ケタの 数値を無視して分析 をすすめた。
	遠足	50～0千円 ※800～150の数値は無視	4.2千円	
	研修旅行	50～0千円 ※220～120の数値は無視	15.3千円	
公立中	学年単位の合宿	280～0千円	12.0千円	
私立高	学年単位の合宿	500～5千円	30.0千円	

□ 実際の費用感はジオツアーの費用感によると思うが、参考にしてほしい。

■ 参考：Q27 ジオツアーへの関心をもつ人

クロス集計によると、以下の特徴がみられた。

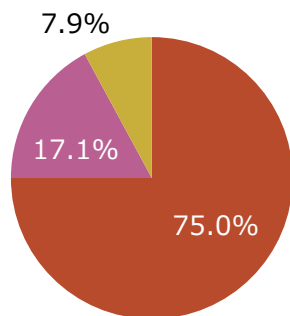
- どの学校でも、「Q6 その他の教育旅行の行き先を決める際の情報源」について、ほかの人よりも「ガイドブック、旅行会社のパンフ、観光ウェブサイト、旅行会社の提案」を重視する傾向があった。
- 「Q7 修学旅行の行き先を変えた最も大きなきっかけや理由」について、公立小学と高校では「生徒の安全や安心確保」、中学ではほかの人よりも「費用を下げる必要」を多く意識している。なお、私立・高専では、「行き先を変えていない」「その他」という回答が多かった。
- どの学校でもQ8 これまで教育旅行にアクティブ・ラーニングの要素を取り入れている傾向が強かった。さらにQ9 今後、取り入れたいという意向も強い。

□ ジオツアーに関心が高まったり、旅行先にしたいと感じた人は、他者からの情報に敏感で、生徒の安全・安心や費用感を重視する。また、アクティブ・ラーニングの導入に積極的である。

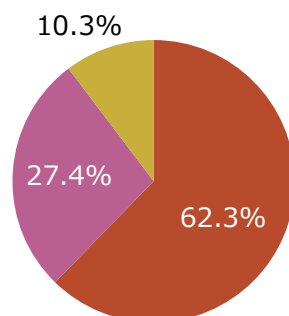
参考：単純集計 学習指導要領の教育旅行への意識

Q28 仮にジオパークが教育旅行を企画・運営するときに、学習指導要領の内容をどれくらい意識してほしいですか。

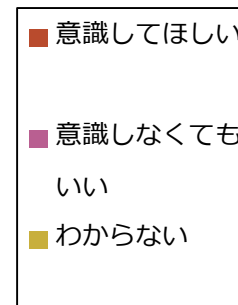
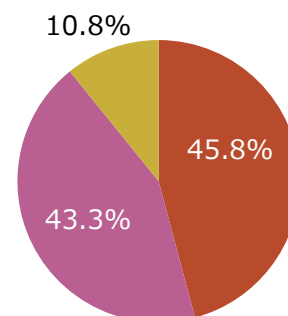
公立小学校 (n=316)



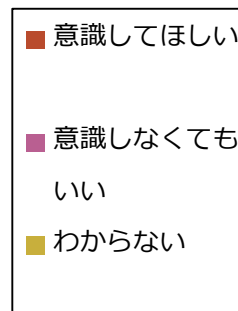
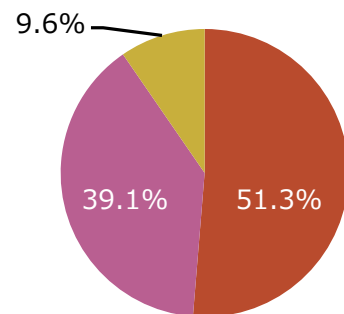
公立中学校 (n=321)



公立高校 (n=323)



私立・高専 (n=115)



- **学習指導要領について、公立小学は75.0%、中学は62.3%と高い割合で「意識してほしい」とした。**
- **一方、公立高校は45.8%、私立・高専では51.3%だった。**

□ 小学・中学で教育旅行を提供する際、学習指導要領の意識は必須である。

□学校現場でのジオパーク教育旅行活用に向けて

- アクティブラーニング導入など学校現場は変化があり、教育旅行のあり方にも変化が求められていく。
- 修学旅行の多くは行き先を変更していないため、提案になじまない。
- **情報源は「口コミ」「旅行会社の提案」**に頼っている。
- 特に教育旅行では「旅行の目的」によって行き先と内容が決定。
- 「旅行目的」で一番多いのは、「自然・環境学習」でジオツアーに相性が高い。特に、公立小学の「合宿、遠足、研修旅行」、中学および私立高校の「合宿」に目を向けると提案に最適である。
- 旅行ごとに**時期、期間、交通手段、費用をマッチさせる**必要がある。
- ジオツアーに関心が高い人は、外部情報を重視し、「生徒の安全・安心」「費用面」に留意、アクティブラーニング導入の意志が強い。
- 公立小・中学で教育旅行を考慮する際、学習指導要領の意識は必須。

- **学校現場の現状を鑑みると、ジオツアーの教育旅行への導入は大きなチャンスになる可能性が高い。**